

EU Indicators

欧州経済指標コメント：4月英国月次GDP

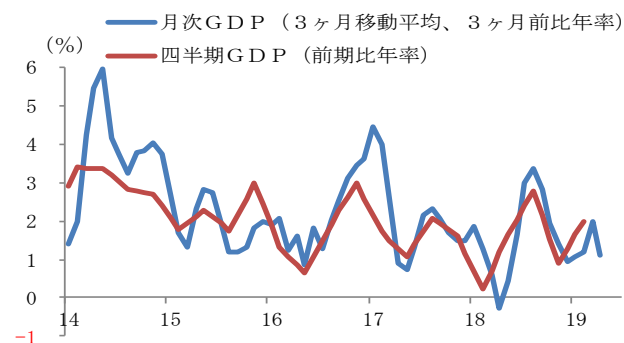
発表日：2019年6月11日(火)

～4-6月期はマイナス成長へ～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

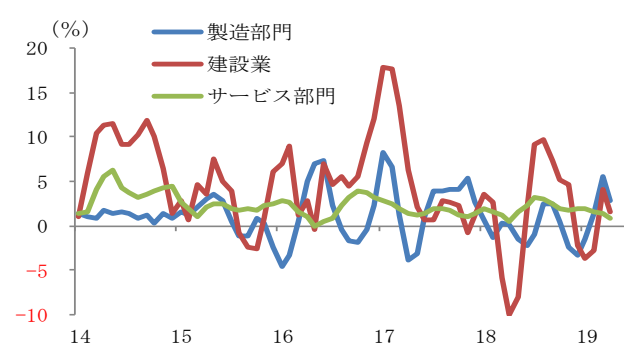
- 10日に発表された4月の英国の月次GDPは前月比▲0.4%と2ヶ月連続で落ち込んだ。業種別内訳は、製造部門が同▲2.7%と下押しを牽引したほか、建設業（同▲0.4%）とサービス部門（同ゼロ%、四捨五入前は同▲0.02%）が揃って2ヶ月連続で落ち込んだ。製造業部門の落ち込みは、3月末のEU離脱期限（当時）を控え、一部の自動車メーカーが定期点検による生産ラインの休業時期を前倒したことを反映。この他にも、合意なき離脱に備えて、在庫を多めに抱えていた反動も出た模様。
- 4月の落ち込みにより、4-6月期平均の実質GDPがマイナス成長を回避するには、5・6月が前月比で+0.4%ずつの高成長を記録する必要がある。自動車ライン休止の影響は5月に反動増として現れるとみられるが、5月の製造業PMIが2016年の国民投票直後以来となる50割れを記録。5・6月のリバウンドに多くは期待できない。4-6月期の成長率は小幅マイナス圏で着地しよう。
- 月次GDPやサービス業PMIなどでみて、景気を下支えしているサービス業の勢いも鈍化してきている。今のところ雇用・所得環境は底堅い推移を続けているが、月次統計からは、就業者数の増加ペースや賃金の上昇率がともにややピークアウトしてきている印象もある。ブレグジット協議を巡る不透明感も強く、英国景気の体力は徐々に弱まってきている。

■英国：月次GDPの推移



出所：英統計局

■英国：月次GDPの業種別推移



注：3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率
 出所：英統計局

■英国月次GDP（季節調整済み）

	2018				2019											
	2Q	3Q	4Q	1Q	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
四半期GDP	0.4	0.7	0.2	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
月次GDP	0.4	0.7	0.2	0.5	0.3	0.1	-0.0	0.2	0.2	-0.3	0.5	0.2	-0.1	-0.4	—	
農林水産漁業	-0.9	-0.1	0.6	-1.8	-0.1	0.2	0.5	0.5	-0.0	-0.8	-0.8	-0.6	-0.1	0.0	—	
製造部門	-0.6	0.6	-0.8	1.4	0.4	-0.1	-0.4	-0.3	-0.2	-0.3	1.0	0.6	0.7	-2.7	—	
建設業	0.5	1.8	-0.5	1.0	0.1	0.1	1.5	-0.3	-0.7	-2.5	3.3	0.5	-1.9	-0.4	—	
サービス部門	0.6	0.6	0.5	0.3	0.3	0.1	-0.1	0.3	0.3	-0.2	0.2	0.2	-0.1	-0.0	—	
PMI 総合	54.3	53.9	51.4	50.6	53.5	54.2	54.1	52.1	50.8	51.4	50.3	51.5	50.0	50.9	50.9	
製造業	54.0	53.5	52.9	53.3	53.9	52.9	53.7	51.1	53.3	54.3	52.8	52.1	55.1	53.1	49.4	
建設業	52.7	53.6	53.1	50.0	55.8	52.9	52.1	53.2	53.4	52.8	50.6	49.5	49.7	50.5	48.6	
サービス業	54.0	53.9	51.3	50.1	53.5	54.3	53.9	52.2	50.4	51.2	50.1	51.3	48.9	50.4	51.0	

出所：英統計局、IHS Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。